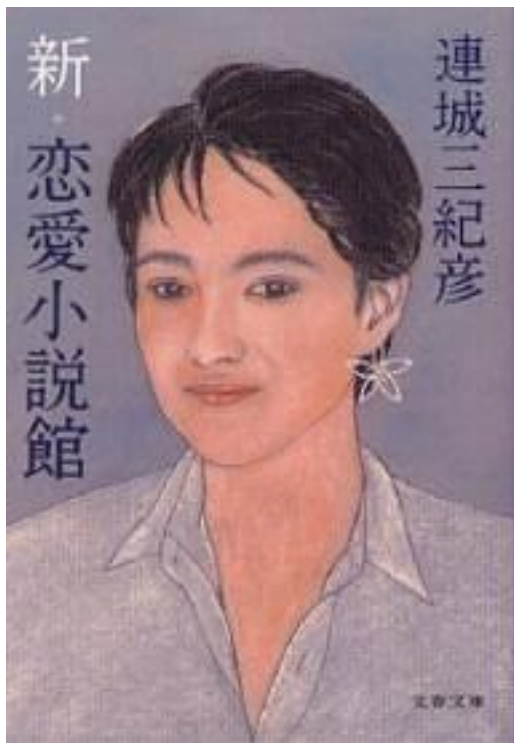


新・恋愛小説館



[新・恋愛小説館 下载链接1](#)

著者:連城三紀彦

出版者:文藝春秋

出版时间:1994-8

装帧:文库本

isbn:9784167420116

自由に愛して、不自由に愛して、落とし穴にはまる一。ひやりと研ぎすまされた男と女10の物語

作者介绍:

愛知県名古屋市出身。愛知県立旭丘高等学校、早稲田大学政治経済学部卒業。

探偵小説専門誌『幻影城』でデビュー。大胆な仕掛けや叙情性溢れる美文体を用いたトリッキーな作風で評価を得る。その後ミステリ的筆致を心理の機微を表現することに応用した恋愛小説を著すようになり、直木賞を受賞した『恋文』以降は大衆小説に執筆の主軸を移した。しかしその後もフレンチミステリの心理劇や謀略サスペンス、誘拐もの、叙情的な幻想ミステリ、メタミステリなど、多彩なミステリの執筆も行っている。

2002年には『白光』、『人間動物園』とミステリー作品を連続して発表し、話題となった。

若い頃からの映画好きで、大学在学中にシナリオの勉強のため、フランスへ留学した経験を持つ。

父の実家が浄土真宗の寺であったことから、1985年に東本願寺で得度している。法名は智順。名古屋市の同朋大学で修学するため1年間休筆し、田代俊孝教授に師事している。

胃がんの闘病生活中であったところ、2013年10月19日に死去した。65歳没。

目录: 「冬の宴」
「白い香り」
「緋い石」
「陽ざかり」
「落葉樹」
「枯菊」
「即興曲」
「ララバイ」
「彩雲」
「青空」
..... (收起)

[新・恋愛小説館_下载链接1](#)

标签

连城三纪彦

1994

评论

冬の宴婚礼的部分太精彩了！最喜欢的还是即興曲，还是那句话，连城三纪彦的不伦太有质量保证了！！！！

[新・恋愛小説館 下载链接1](#)

书评

[新・恋愛小説館 下载链接1](#)